

2016年度(平成28年度)学校評価自己評価表

I 福山市のめざす子ども像

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

II 前年度の学校関係者評価を踏まえた改善点

- 目指す学校像、生徒像をより明確にして学力及び体力の向上につとめる。
- 評価指標について現状分析をしっかりと行い、より精度の高いものにしていく。
- 評価委員に学校行事等の案内を行うなど、情報提供を適切に行う。

III 中学校区

1 めざす子ども像

自ら考え主体的に学ぶ子 心豊かでたくましい子

2 研究主題及び主な研究内容

自ら考え学び、粘り強く努力する児童・生徒の育成
 ～言語活動の充実と主体的な学びの追求を通して～
 「確かな学力」「豊かな人間性」「健康体力」「福山への愛着」の推進を研究

3 現状(成果及び課題)

(1) 児童生徒

- 「確かな学力」 「基礎・基本」定着状況調査の結果などから、基礎的・基本的な学力の向上が見られる。しかし、全体的な定着は不十分である。能動的な学びを取り入れた授業づくりを推進する。
- 「豊かな人間性」 小中連携、小小連携が深まり、児童生徒の自己肯定感の向上が見られる。今後も連携を深め、「つながり」を大切にして、更なる自己肯定感の向上を図っていく。
- 「健康体力」 小・中それぞれで重点的に取り組んだ項目は、体力の向上が図られた。「体力向上部会」を中心として連携を深め、更なる向上を目指す。
- 「福山への愛着」 「ふるさと学習部会」を中心に企画し、授業で実施している。成果物は、中学校文化祭、小学校学習発表会等で発表し、小中での掲示物等の交流を行った。本年度も、「ふるさと学習」のカリキュラムを見直し、内容を充実させていく。

(2) 授業

- 現状 校区で決めた研究テーマを踏まえて、各校で計画、実践、振り返りを行っている。また小中の授業研修会等に参加し、研究内容を深めている。「授業改善部会」「学力向上部会」を中心として、研究の進捗状況の確認、研究の分析、まとめ、課題の分析等を行っている。
- 課題 授業研究会への参加を計画的に行ったが、参加が難しい実態もあった。今後は主体的な学びを深めるためにも、「福山100NEN教育」(第3木曜日)に計画的に入れ込み推進していく。

	最終更新日	2016年(平成28年)4月28日
福山市立東中学校区	校番 10	福山市立旭小学校

IV 自校

1 学校経営方針

(1) 学校教育目標

心やさしく、自ら学び、生きぬく力を持った旭っ子の育成

(2) 自校の使命(ミッション)

- ① 地域に根ざした信頼される学校づくり
- ② 確かな学力を身につけ、主体的に学び、学んだことを学習や生活に生かすことができる児童の育成
- ③ きまりを守り、「思いやり」と「自律」した行動がとれる児童の育成
- ④ 心身を鍛え、心豊かでたくましい児童の育成

(3) 自校の将来像(ビジョン)

- ① 児童は、「自律」し、将来の夢に向かって今を自己判断し、行動する力を身につけている。
- ② 教職員は、児童主体の学びがある授業を創造するとともに、「自律」「協働」を誇りにしている。
- ③ 学校は、児童に「豊かな人間性」と「つながり」を持たせ持続可能な社会を構築するために地域・保護者との連携を大切にしている。

2 研究主題及び主な研究内容

自分の考えを生き生きと表現できる児童の育成
 ～言語活動の充実と能動的な学びの追求を通して～
 「課題解決に向けて協同的な学びのある理科研究」「児童自治ができる児童会及び学級活動」

3 現状(成果及び課題)

(1) 児童

- 「確かな学力」 国語・算数・理科の基礎基本の力は定着しつつあるが、到達率60%未満の児童の割合が多い。
- 「豊かな人間性」 学校全体として、思いやりのある集団作りができつつある。不登校児童も減少してきたが、30日以上欠席のある児童及び家庭への取組を今後も継続して行う。
- 「健康体力」 体力向上に向けて具体的で組織的な指導を行うことが出来た。しかし投力・走力持久力の向上に今後も取り組む。
- 「福山への愛着」 「ふるさと学習」のカリキュラムにそって実践した。小学校、中学校での学年間のつながりが弱い所が課題である。

(2) 授業

- 現状 「児童自ら考え学ぶ授業作り」をテーマにし、単元を通した児童主体の研究授業を行い、研修を積み重ねることができた。
- 課題 理科授業を起点にし、すべての授業において単元のゴールを指導者及び児童が共有し、児童自身が課題を見つけることができるような日々の授業を創造する。

4 めざす授業の姿

- 児童自身に学習課題を持たせ、主体的に学ぶ授業
- 知識・技能の「習得」と「活用」を意図する授業
- 児童が協同して高め合える授業

V 目標・取組・評価指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	10月1日 □指標にかかる取 組状況 ◎改善方策	尤 也 評 価	達 成 評 価	2月末 □指標にかかる取組状況 ◎短期(中期)経営目標の達成状況 ◎改善方策	尤 也 評 価	達 成 評 価	総 合 評 価
確 か な 学 力	1	学習課題を明確にし、学習意欲の向上による基礎学力の定着と、思考力・判断力・表現力の育成	★	継続	学習意欲を高め、学習内容の確実な定着のための基礎学力をつける。 (5年基礎基本定着状況調査で県平均以上、標準学力調査で全学年全国平均以上)	「分かるうタイム」を毎月、チャレンジプリント(国語・算数・理科)を毎日実施する。 毎時間児童とめあてを共有し、授業を行う。	国・算・理の単元テストで70%以上を85%以上 教師の肯定的評価100%							
				継続	学習や生活に活用できる表現力をつける。 (児童肯定的評価85%以上)	授業の中にペア学習・グループ学習・全体交流を取り入れ、互いに学び合うことで、論理的思考力を高める。	教師の肯定的評価85%以上 児童の肯定的評価85%以上							
豊 か な 心	1	規範意識や自己有用感を高める積極的な生徒指導の推進	★	継続	学校のきまりを守り、自分の生活をよりよくしているとする自律した児童を育てる。 (児童肯定的評価90%以上)	校区スタンダードの取組を進め、挨拶・掃除・時間・廊下を歩く・身だしなみの5項目を定着させる。	児童の肯定的評価90%以上							
				新規	指示がなくても自分たちで学級や学校生活が豊かになるような取組を考えられる児童にする。 (児童肯定的評価80%以上)	帰りの会でお互いのよいところを認め合える場を設定し、教師の評価もその都度実施する。 自分たちで学校生活が豊かになるような係活動等を考えられる児童にする。	実施可能な日の85%以上実施 児童の肯定的評価80%以上							
健 や か な	1	体力づくりの推進	★	継続	運動の楽しさやよさをもたせ、体力を向上させる。 (新体力テスト県平均以上)	毎時間の体育授業で、セツト運動(遠投練習、ストレッチ運動)を取り入れる。	投力、走力・柔軟性を全学年県平均以上							

(管理規則第3条実施要領 別紙様式)

体				上の項目を88%以上)	にこここパワーアップ タイムを毎月計画的に 実施するとともに、週1 回学年ごとに体力アッ プの運動(走力、踏力、 握力、柔軟性)を実施す る。	実施率100%								
力量 ある 教職員	1	専門性や指導力・組織力 の向上	★ 新規	「自ら考え学ぶ授業づく り」のための授業改善を行 い、児童に活用できる力をつ ける。 (教師の肯定的評価80% 以上)	理科・生活科を中心に、 生活経験や既習学習を使 って学習の見通しを持た せるノート指導を行う。	教師の肯定的 評価80%以上								
市民から 信頼される 学校	1	保護者・地域に愛される 学校づくりの推進	継続	学校の情報を積極的に発 信し、学校への理解や信頼 を得る。 (保護者・地域肯定的評価 90%以上)	学校だより・学年だよ り・保健だより毎月1回 以上、学級だより2回以 上発行するとともに、学 年の様子を月1回以上、 児童の様子を週に3回 以上HPで発信する。 教職員は、進んで地域の 行事に参加する。	実施率100% 年4回以上参 加								

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決をあまり図ることができなかった
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決を図ることができなかった

[総合評価]

評価	基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった